

「課題演習計画書（概要）」の記入要領

本教職大学院のカリキュラムは、共通科目、コース別科目（課題演習を含む）、実習科目の3つで構成されています。この中の「課題演習」とは、院生自らが学校現場等から問題意識や課題を立ち上げ、その課題の改善や解決を試みる科目です。そして、「課題演習」は、2年間での理論と実践の融合した幅広い学びを、自らの課題解決に向けて「研究報告」へと集約するものとして位置づけています。

そこで、現在の段階で考えている、教職大学院の2年間でやってみたい課題演習の概要について、以下の観点でまとめてください。

1. 研究主題

課題については、当該者の所属している学校からも、当該者の得意分野からも設定することができます。しかし、本教職大学院のスクールリーダーシップ開発コース及び特別支援教育向上コース（特別支援学校リーダープログラム、特別支援教育推進コーディネータープログラム）では、2年間の研究成果を在籍校や在籍地域に還元していくという目的から、在籍校・在籍地域の課題を本人の課題とし、研究を進めていきます。

そこで、2年間で実証できる在籍校や在籍地域の課題を反映した研究主題を設定してください。

2. 研究主題設定の理由

主題設定の理由は、「問題の提起」の意味で、主題設定の根拠とされ、序論として重要なものです。当該者は何を問題としたのか、その問題をどのような視点から検討し、どのような結論を引き出そうとするのかを明示し、主題の課題性や必然性を浮き彫りにします。

在籍校、地域の課題を踏まえて、先行研究等を参考にしながら、いくつかの観点を取り上げ、「研究主題設定の理由」を述べてください。

3. 研究構想（目標、内容、方法）・研究計画

研究の目標とは、この研究で何を明らかにし、何を探究しようとするのかを明示したものです。言い換えると、研究の具体的な方向性や目的に迫る観点を示すものです。

また、研究の内容と方法の構想とは、研究の目標を達成するために、具体的にどのような内容、方法で行おうとするのかを構想することです。この構想によって、研究の独自性、価値、特徴が具体的に明らかになります。これまでの研究や実践をもとに、教育実践の改善・充実に向けて、創意工夫ある構想の概要を述べてください。

研究計画については、2年間の研究の見通しを持つために、研究計画の概要を述べてください。